

2022年4月24日日曜礼拝 「死に至るまで忠実であれ」長田牧師
メッセージ要約

1 スミルナー—没薬の教会

スミルナはエペソから56キロ離れた街で、現在はイズミールという名になっています。エーゲ海の真珠と言われるほど美しい街です。

(マタイ 2:11) *その星を見て、彼らはこの上もなく喜んだ。そしてその家に入って、母マリヤとともにおられる幼子を見、ひれ伏して拝んだ。そして、宝の箱をあけて、黄金、乳香、没薬を贈り物としてささげた。*

・金: 王としての性質

・乳香: 神様に捧げられる祈り

・没薬: ミルノの木から採られる十字架の苦難と死と葬り、
そこからくるイエスキリストの香りを表しています。

聖書での3つの贈り物の意味は“王の王であり神である方が十字架で私たちのために苦難を負って死んで葬られる”という意味が込められています。

十字架の犠牲によってイエス様が私たちを罪、呪いから解放してください、私たちは自由になって神様の命と平安に満ち溢れるものになったということです。

2 真に富んでいる人たち

スミルナの教会は貧しく困難を抱えていました。街では商業組合が作られ、偶像崇拜や皇帝礼拝をしなければならずクリスチャンにとっては貧しい生活を送ることしかできませんでした。その様子は世の終わりの患難時代の獣の刻印の状況は非常に似ていました。

(マタイ 6:20~21) *自分の宝は、天にたくわえなさい。そこでは、虫もさびもつかず、盗人が穴をあけて盗むこともありません。あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。*

地上ではなく、与えられたものを用いて天に宝を積み、天に資産を積み上げて、本当に神様の前に富んでいるものになるというチャレンジを私たちは神様から与えられています。

3 恐れのない勇敢な教会

・恐れてはいけない: 言語では“恐れを止めなさい”という意味で使われています。

私たちはイエス様の栄光に目をとめる必要があります。

日常の中でもイエス様の前に出て賛美をし、祈り、主を礼拝して感謝して

心をリセットするならば恐れを止めて主の平安に止まることができ、

どんなことがあってもイエス様が収めておられるという信仰に立つことができます。

いつまでも忠実であるために

1. 主の喜びをちからとする
2. 毎日の選択が鍵
3. 最後まで走り抜く

私たちは、日々の小さな選択で、憎しみや恐れではなく赦すこと、愛すること、感謝すること、イエス様の喜ぶことを選びます。喜んで自分の十字架を追うならば、キリストの平安と喜びが私たちにとどまるのです。

(文責: KASUMI)

2022年5月1日の週 「妥協しない教会」長田牧師

本日から10時と12時の2礼拝になります。

会堂は100名までとし、超えた場合はオーバーフロールームへのご案内となります。また、本日は聖餐式があります。イエス・キリストによる過去の贖いの事実を、いまを生きる私たちへの恵みとして思いめぐらし聖餐に預かりましょう。

1. ヘブンズジョイ・ミニストリーの高井理子（グンママ）ご夫婦の 大分への引っ越しが決まりました！

神様からのビジョンを受けとり、神様の用意してくださっている計画の上をまっすぐに忠実に歩まれる群パパ、群ママのうえに豊かな恵と祝福があるようお祈りください。

2. E1 セミナーのお申込み

1日目: 5月21日(土) 8時45分~17時半

2日目: 5月22日(日) 13時~16時(時間変更の可能性あり)

※2日目は10時礼拝からご参加ください。

洗礼を受けている方、21世紀キリスト教会員の方を対象としています。

ご質問はスタッフまでお声かけください。

参加費: 2,000円(昼食代、テキスト代含む)



3. 次回の洗礼式は5月15日に行います。

洗礼をお考えの方は勉強会のご案内などをしますので、スタッフまでお声かけください。

4. お祈り課題がある方はフォームよりお申込みください

教会員お一人おひとりのお祈り課題は、右のQRコードから受付しております。右のフォームよりお申し込みください。



5. 『10周年記念プロジェクト』教会の皆さんの感謝の証を募集しております！

右のQRコードより皆さんの感謝の証をぜひご入力ください。
フォームの入力がしやすくなりました！



6. プロフェティックアートクラスのご案内

次回は5月5日祭日(木)・14日(土)に行います。

お問い合わせ、お申込みは高井理子さんまでお願いします。

1 困難は祝福に、悲しみは喜びに



ベルガモの遺跡

(黙示録 2:12) また、ベルガモにある教会の御使いに書き送れ。『鋭い、両刃の

剣を持つ方がこう言われる。』

【教会 ἐκκλησία】 神様から目的と使命をいただいて呼び出された人々の集まり。暗闇の中にキリストの光を灯し、輝く燭台となり、世に変革をもたらす。

(黙示録 2:13) わたしは、あなたの住んでいる所を知っている。そこにはサタ

ンの王座がある。しかしあなたは、わたしの名を堅く保って、わたしの忠実な証人アソテパスタがサタンの住むあなたごたのところで殺されたときでも、わたしに対する信仰を捨てなかった。

(使徒 8:1~8) その日、エルサレムの教会に対する激しい迫害が起こり、使徒たち以外の者はみな、ユダヤとサマリヤの諸地方に散らされた。…散らされた人たちは、みことばを宣べながら、巡り歩いた。ピリポはサマリヤの町に下って行き、人々にキリストを宣べ伝えた。群衆はピリポの話を聞き、その行なっていたしるしを見ても、みなそろうとて、彼の語ることに耳を傾けた。汚れた霊につかれた多くの人たちは、その霊が大声で叫んで出て行くし、大ぜいの中風の者や足のきかない者は直ったからである。それでその町に大きな喜びが起こった。

(詩篇 126:5~6) 涙とともに種を蒔く者は、喜び叫びながら刈り取る。種入れ

をかかえ、泣きながら出て行く者は、束をかかえ、喜び叫びながら帰って来る。

2 神の慈愛があなたを導く

(黙示録 2:14) しかし、あなたには少しばかり非難すべきことがある。あなたのうちに、バラムの教えを奉じている人々がいる。…だから、悔い改めなさい。

(ローマ 2:4) 神の慈愛があなたを悔い改めに導くことを知らないで、その豊かな慈愛と忍耐と寛容を軽んじているのですか。

(ガラテヤ 6:7~8) 思い違いをしてはいけません。神は侮られるような方ではありません。人は種を蒔けば、その刈り取りもすることになります。自分の肉のために蒔く者は、肉から滅びを刈り取り、御霊のために蒔く者は、御霊から永遠のいのちを刈り取るのです。善を行ううのに飽いてはいけません。失望せずにいけば、時期が来て、刈り取ることになります。

3 勝利者に与えられる報い

(黙示録 2:17) 耳のある者は御霊が諸教会に言われることを聞きなさい。わたしは勝利を得る者に隠れたマナを与える。また、彼に白い石を与える。その石には、それを受ける者のほかはだれも知らない、新しい名が書かれている。

(2列王記 23:23~25) さらにヨシヤは、靈媒、口寄せ、テラフム、偶像、それに、ユダの地とエルサレムに見られるすべての忌むべき物も除き去った。これは、祭司エルキヤが主の宮で見つけた書物に記されている律法のことばを実行するためであった。ヨシヤのように心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてモーセのすべての律法に従って、主に立ち返った王は、彼の先にはいなかった。

(エレミヤ 22:15~16) あなたの父は飲み食いしたが、公義と正義を行ったではないか。そのとき、彼は幸福だった。彼はほしいにげられた人、貧しい人の訴えをさばき、そのとき、彼は幸福だった。それが、わたしを知ることではなかったのか。